

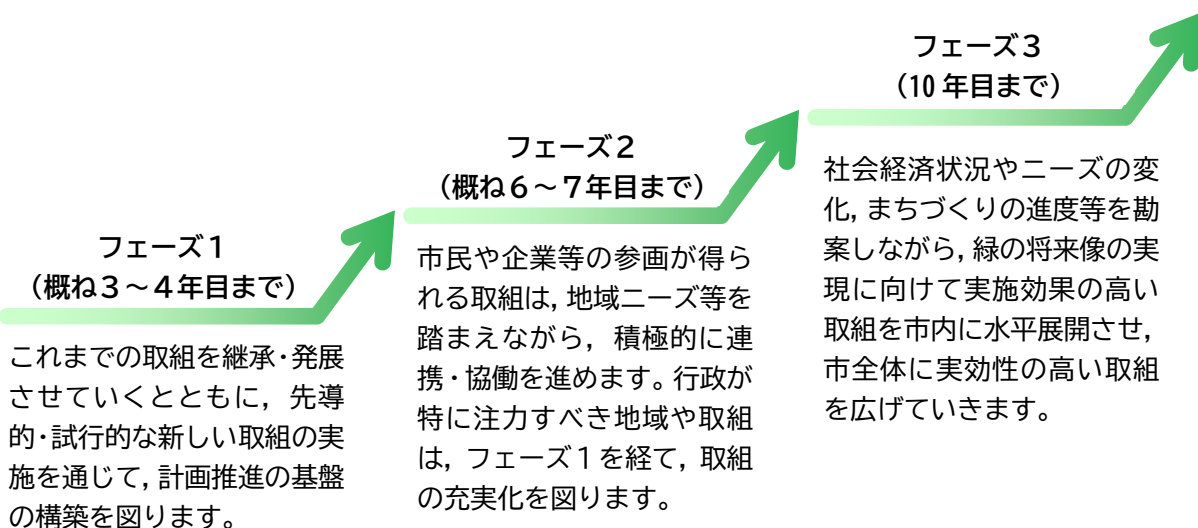


計画の進行管理

第7章 計画の進行管理

1 計画推進にあたっての方針

本計画の推進にあたっては、各取組を着実に進めていくとともに、先導的で実効性の高い取組をモデルケースに、社会経済状況、地域ニーズ、まちづくりの進捗等に応じて取組を発展させながら、総体として緑の将来像の実現を目指します。



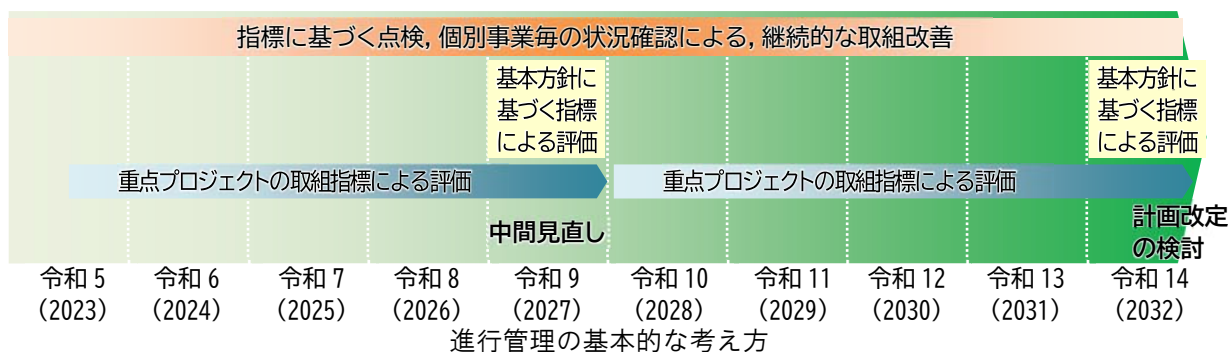
計画推進にあたっての方針

2 施策の状況把握と改善

本計画は、10年後を展望する計画です。掲げたビジョンの実現に向けて、施策が適切に進捗しているか、取組成果が発現しているかを定期的に把握しながら改善を図ります。

スーパースマートシティの実現に向けて緑の多様な機能を活かしていくため、様々な分野の取組を位置付けています。社会経済状況の変化や人々のニーズの変化、まちづくりの進捗、法律等による新たな制度の創設等、今後生じるであろう様々な変化に機動的に対応しながら、取組を柔軟に改善していくことが必要です。

そこで、様々な分野の取組所管部署が、個々の事業の進捗を確認するとともに、計画所管部署が、緑に関する社会情勢等を踏まえて、市の状況を総合的に確認・評価し、施策の方向性を見直すことで、機動的な施策展開を図ります。



3 施策の状況等を評価・確認する指標

本計画では、計画期間の中間年次、最終年次に評価する「基本方針に基づく指標」、施策の中でも特に重点的に進めていく重点プロジェクトの取組についてその進捗を定期的に把握する「重点プロジェクトの取組指標」を設定します。

	指標	基準値	目標値
基本方針1 に基づく指標	市域全体の緑地率（法律や条例等により、担保性が高い緑）	53.4% (R3)	53.4% (維持)
基本方針2 に基づく指標	都市部の緑に対して十分と感じる市民の割合（市民意識調査で「多い」「ちょうどよい」と回答した人の割合）	35.5% (R2)	48%
基本方針3 に基づく指標	緑地保全・緑化推進に係るボランティア活動者数	3,350 人/年 (R3)	4,100 人/年
重点プロジェクトⅠ の取組指標	中心市街地における緑視率	14.3% (R3)	20%
重点プロジェクトⅡ の取組指標	居住誘導区域内における身近な公園の誘致圏カバー率	81.8% (R3)	84%
重点プロジェクトⅢ の取組指標	樹林地等における市民・団体の活用件数	70件 (R3)	90件

また、緑の将来像の実現のため、各基本方針に基づく施策の効果的な推進に向けて、市内の緑の状況を確認し、関係部署が共有する「モニタリング指標」を設けます。この指標について、計画期間中に経年的な推移を追うことで、緑地保全・緑化推進の傾向を捉え、戦略的な取組改善を図ります。

	モニタリング指標	現状値	確認頻度
基本方針 1	市内の緑被率	67.0% (R1, 2)	概ね 5年ごと
	森林整備面積	116.3ha/年 (R3)	毎年
	農用地区域面積	10,184.1ha (R3)	毎年
基本方針 2	一人当たりの都市公園の整備面積	11.42 m ² /人 (R3)	毎年
	生産緑地の指定面積	1.14ha (R4)	毎年
基本方針 3	緑の活動への関心 （市民意識調査の「今後取り組んでみたい緑の活動」について、何らかの活動を回答した人の割合）	91.5% (R2)	毎年
	市の緑の取組に対する寄付件数	36件/年 (R3)	毎年

